

CFR-4EAB/8EAB/16EAB ファームウェアバージョンアップ手順

※この手順書は CFR-4EAB を参考に作成しています。その他の機種の場合は、表記や表示等が異なる場合がございます。その場合は、手順に準ずる方法で作業を行って下さい。

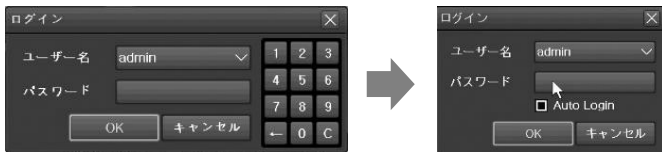
1. ファームウェアについて

1-1 ファームウェアバージョンアップ前の DVR のパスワードがデフォルトだった場合、バージョンアップ後、初めのログインの際にパスワード設定を求められます。新しいパスワードを設定するまで、DVR へはログイン出来ません。

1-2 デフォルトパスワードを変更していた場合、そのパスワードの状態で使用することは可能ですが、再度変更する際は制約のあるパスワードしか設定出来ません。
※使用する事は可能ですが、制約のある強固なパスワードへの変更を推奨します。

1-3 工場出荷時設定(リセット)を行った場合設定が初期化されますが、その際に admin(管理者)以外のユーザーは消去されますので、admin 以外のユーザーが存在した場合は、再度追加とパスワードの再設定が必要になります。
※バージョンアップ後、使用していないユーザーがある場合は、可能な限り手動にてユーザー削除を行う事を推奨します。

1-4 ログインの際、右側に表示されていたテンキーが表示されなくなります。



2. バージョンアップ手順

2-1 新しいファームウェアを USB メモリの直下に保存して下さい。

注意: FAT32 ファイルシステムでフォーマットされた 32GB 以下の USB メモリを使用して下さい。

注意: DVR にフォルダ階層を読み込む機能は御座いませんので、フォルダ内には保存しないで下さい。

注意: ファームウェアの入手に関しましては担当営業に御問い合わせ下さい。

2-2 DVR 本体の「ETHERNET」若しくは「ETHERNET 1」に接続されている LAN ケーブルを抜いて下さい。



2-3 DVR 本体の前面又は背面の USB ポートに、ファームウェアを保存した USB メモリを挿入して下さい。

2-4 ログイン後メニューを表示し、「設定」を選択して下さい。



2-5 設定メニューが表示されましたら「システム」を選択し、「5. アップグレード」の「ファームウェア」を選択して下さい。



2-6 ファームウェアアップグレードウィンドウが表示されますので、対象のファイルを選択して下さい。

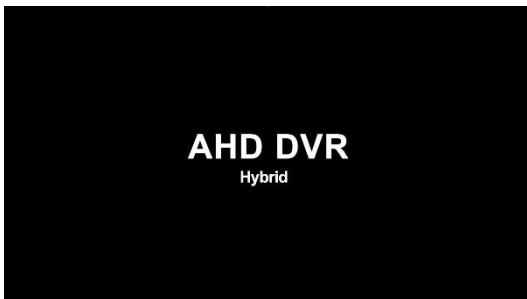
※操作中の DVR に対応したファイルのみ表示されますので、他の種類のファイルが USB に保存されていても問題ありません。



2-7 確認画面が表示されますので、再度間違いが無い確認し、「はい」を選択。間違いがある場合は「いいえ」を選択し、ファイルを選び直して下さい。



2-8 バージョンアップが完了すると、自動的に再起動が始まります。
 ※元のファームウェアによっては、シャットダウン後しばらくしても起動しない場合が御座います。
 その際はお手数ですが DVR の電源コネクタを直接抜き差しして、再起動を行って下さい。



システムチェックが終了するとライブ画面に戻ります。

3. パスワードの設定

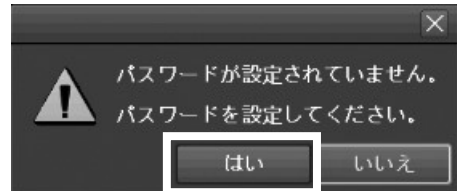
バージョンアップ後は速やかに新しいパスワードを設定して下さい。

バージョンアップ前のパスワードがデフォルト(工場出荷時)の状態だった場合、初回ログイン時に新しいパスワードを入力しないと、ログイン後の操作が行えません。

3-1マウスを右クリック若しくはリモコンの「MENU」ボタンを押下するとメニューが表示されますので、「ログイン」を選択して下さい。



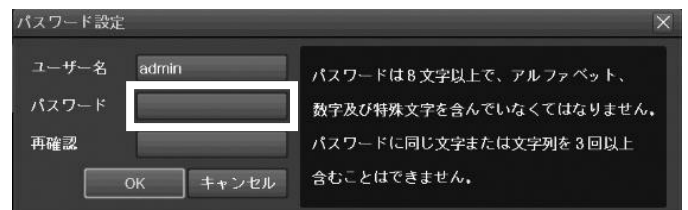
3-2パスワード設定ダイアログが表示されますので、「はい」を選択して下さい。



3-3「はい」を選択するとパスワード設定ウィンドウが表示されます。

※新しいパスワードを設定するには、条件が御座います。

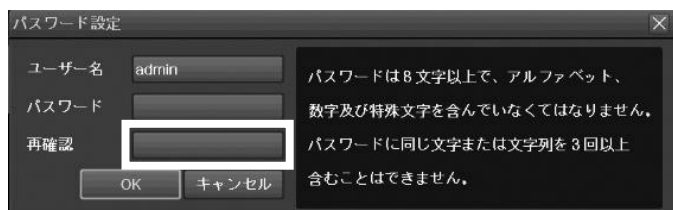
- (1) 8文字以上
 - (2) アルファベット、数字、特殊文字を全て含む
 - (3) 同じ文字を3回以上使用しない(例: 111 や AAA 等)
 - (4) 同じ文字列を3文字以上繋げない(例: 123 や ABC 等)
- 上記を踏まえ、「パスワード」を選択して下さい。



3-4パスワード入力ウィンドウが表示されますので、設定するパスワードを入力し、「保存して終了」を選択して下さい。



3-5再度パスワード設定ウィンドウが表示されますので、「再確認」を選択して下さい。

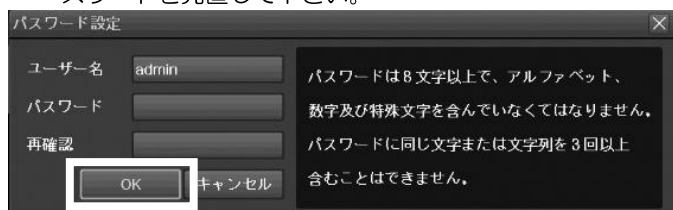


3-6再度パスワード入力ウィンドウが表示されますので、「3-4」で設定した同じパスワードを入力し、「保存して終了」を選択して下さい。



3-7パスワード設定ウィンドウに戻りますので、「OK」を選択して下さい。パスワードに問題が無ければ「password has been set.」と表示され、パスワードの設定が完了します。

間違いがあった場合は警告文が表示されますので、再度パスワードを見直して下さい。



3-8確認の為に再度ログインを行いますので、マウスを右クリック若しくはリモコンの「MENU」ボタンを押下し、「ログイン」を選択して下さい。



3-9ログインウィンドウが表示されますので、「パスワード」を選択し、新しく設定したパスワードを入力し、ログインを行って下さい。ログインが出来ましたら、パスワードの設定は完了です。



4. 使用していないユーザーの削除

4-1 ログイン状態のまま、マウスを右クリック若しくはリモコンの「MENU」ボタンを押下し、メニュー内の、「設定」を選択して下さい。



4-2 設定メニュー「システム」内、「3.ユーザー設定」の「ユーザー削除」から、使用していないユーザーを選択して下さい。



4-3 選択すると、「削除しますか?」と確認ウィンドウが表示されますので、「はい」を選択し、削除を行って下さい。



4-4 「3-11~3-12」を繰り返して、使用していないユーザー名を全て削除して下さい。

5. ネットワーク機能の復旧

5-1 「2-2」で抜いたLANケーブルをDVR本体の「ETHERNET」若しくは「ETHERNET1」に接続して下さい。

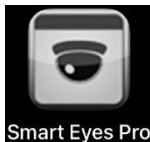


5-2 可能であればルーターの再起動を行って下さい。
※ルーターの取り扱いにつきましては、ルーターの取り扱い説明書をご覧頂くか、ルーターのメーカー又はネットワーク設定業者に御問い合わせ下さい。

6. Smart eyes pro のパスワード設定変更

iOS(iPhone 又は iPad)の場合

①. Smart eyes pro を開きます。



②. サイト一覧画面の該当するDVRのインフォメーションマーク「i」をタップします。

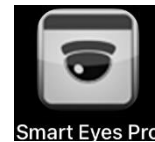


③. サイト変更画面が表示されますので、「パスワード」を選択し、新しく設定したパスワードを入力後、「完了」を選択して下さい。

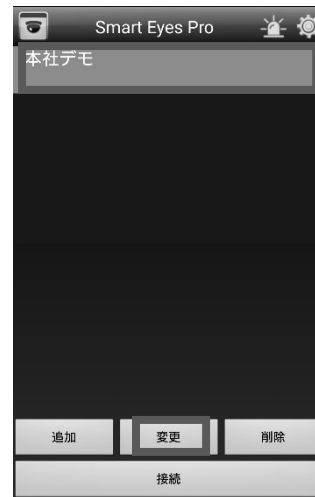


Androidの場合

①. Smart eyes pro を開きます。



②. サイト一覧画面の該当するDVRを選択した状態で、「変更」をタップします。



③. サイト変更画面が表示されますので、「パスワード」を選択し、新しく設定したパスワードを入力後、「OK」を選択して下さい。



7. RMS のパスワード設定変更

7-1 RMS を起動します。



7-2 RMS が起動しましたら、左下の「サイト」を選択して下さい。



7-3 DVR リストが表示されますので、左側のリストから、パスワードを変更する DVR 名を選択した状態で、右下の「編集」を選択して下さい。



7-4 グレーアウトが解除され、編集可能になりますので「パスワード」欄よりパスワードを変更し、再度「編集」を選択して下さい。

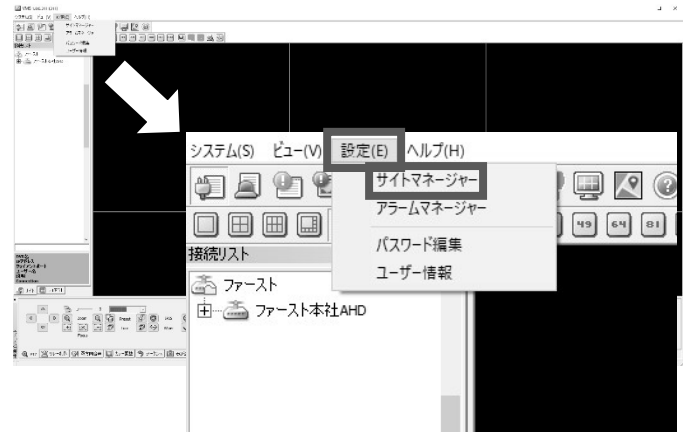


8. VMS のパスワード設定変更

8-1 VMS を起動します。



8-2 VMS が起動しましたら、左上の「設定」→「サイトマネージャー」を選択して下さい。



8-3 サイトマネージャーが表示されますので、下部の「Add/Edit」を選択して下さい。



8-4 Edit Site List が表示されますので、パスワードを変更する DVR 名を選択(※チェックボックス☑では御座いません)した状態で右側の「編集」を選択して下さい。



8-5 サイト編集ウィンドウが表示されますので「パスワード」を選択し、パスワードを変更して下さい。
パスワード変更後、「確認」を選択し、変更したパスワードを確認の為に再度入力して下さい。
入力し終わりましたら下部の「OK」を選択し、設定を終了して下さい。

サイト編集 ×

エリア名

説明

接続情報

IP アドレス

クライアントポート

カメラ数

ユーザー名

パスワード

確認